

13番	中川昌也 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1、公契約の適正な運用と公契約条例の見直しについて</p> <p><b>【質問趣旨】</b></p> <p>近年、社会が求める様々なニーズへの対応として、これまでにない公共事業や業務委託が行政機関から民間企業へ発注されています。</p> <p>他方で、厳しい財政状況を背景に、行政機関から民間企業への公共事業や業務委託による低価格、低単価の契約が増大し、それに伴う受注企業の労働条件や労働賃金の低下が社会の課題になっています。</p> <p>(続く)</p>	<p>(1) 公契約の適正な運用に関する現状と課題について</p>	<p>① 近年の公共事業や業務委託の発注で、積算基準が定められていないものがあった場合は、企業に見積を依頼して積算の根拠にすると聞いていますが、どのような基準で見積を依頼する企業を選定しているのか伺います。</p> <p>② 見積を依頼して積算の根拠とする場合、特に労働条件や労働賃金が適正であるかどうかの見極めが難しいと思いますが、そうした確認をどのように行っているのか伺います。</p> <p>③ 企業に見積を依頼する場合、契約する仕様に直結する制約や条件を行政側が確認する場合もあると思いますが、そうした見積依頼の条件設定について、どのような基準を設けて依頼されているのか伺います。</p> <p>④ 公共事業や業務委託の発注にあたって、見積依頼された企業は、発注内容を事前に知ることができるため、見積依頼がされなかった企業よりも有利になるのではないかと疑問が生じますが、そうした矛盾を無くすための対策をどのようにしているのか伺います。</p> <p>⑤ 近年の公共事業や業務委託の発注では、契約先の選定にプロポーザル方式を採用することが増えていますが、場合によっては、見積依頼された企業の準備期間が長く取れる等の見積依頼されなかった企業との不公平が生じるとも考えられます。そうした矛盾の課題認識と、その解決方法について伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

13番	中川昌也 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>こうした実情を見ると、公契約に必要な積算や仕様書の作成根拠や、行政機関の契約や発注の在り方が問われています。</p> <p>今回は、公契約の適正な運用と公契約条例の見直しをテーマにして、現状の課題を明らかにしたうえで、これからの公契約に何が必要なのか、市の見解を伺います。</p>	<p>(2) 公契約の適正な運用に不可欠な公契約条例の見直しについて</p>	<p>⑥ 現在、契約事務は瀬戸市契約規則と実施要綱により行われていますが、グレーゾーン解消に向けたマニュアルの作成が必須と思われませんが、見解を伺います。</p> <p>① 中項目(1)で指摘した矛盾を解消するために、現行の公契約条例の改定が必要と考えますが、その認識について伺うと共に、改定する場合のプロセスや期限を伺います。</p> <p>② 公共事業や業務委託の発注後に、低価格、低単価の契約により適正な労働条件が確保できていないことが明らかになった場合、受注企業で働く労働者を守る意味で、契約内容の見直しについても条例で明記する必要があると考えますが、その認識について伺います。</p> <p>③ 公契約条例の改定は、何を改めるのかの議論をガラス張りで行うべきだと思います。そこで、発注に利害関係のない労働団体の代表や、行政手続きを専門にした有識者で組織する第三者委員会を設けて、情報を客観的に整理・判断した答申を貰うことも有効と思いますが、見解を伺います。</p> <p>④ 先進自治体では、第三者委員会の設置だけでなく、労働者の権利を守る観点で、パブリックコメントや公聴会を行っています。そうした取り組みを実施するための認識について伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

13番	中川昌也 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>⑤ これまで提案してきたことは、政策判断と税金の適切な使い方に関する説明責任を果たすものですが、その実行には、市長自らが陣頭指揮を執って進めない限り実現できないと思います。市長の市政運営の姿勢として、改革を進めることについて、見解を伺います。</p>

- 備考
1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
  2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
  3. MS明朝体、12ポイントで記載する。